

スマート農業実証プロジェクト

「通年対応型のスマート水管理による農村地域の減災・生物多様性保全機能向上の実証」 2022 年度 スマート水管理システム現地実演会 開催要領

多面的機能向上スマート水管理実証コンソーシアム

- ・ 日 時：2022 年 7 月 22 日（金）
13：30～15：30
- ・ 場 所：山形県河北町畑中 （株）奥山農園 水田圃場
- ・ 集 合：山形県河北町畑中集落センター （山形県西村山郡河北町畑中 281）
（地図 URL）<https://map.goo.ne.jp/map/address/063210060000000000080/>
※駐車場が限られていますので、なるべく乗り合わせてお越しください。
- ・ 主催：多面的機能向上スマート水管理実証コンソーシアム
（事務局：農研機構農村工学研究部門）
- ・ 協力：山形県農林水産部
- ・ 参集範囲：山形県内および近県のスマート水管理に関心のある稲作経営体※（個人，法人）、報道各社、プロジェクト関係者（奥山農園(株)、河北町、寒河江川土地改良区など）、東北農政局、山形県、農研機構

（趣旨） 本プロジェクトにて実証試験を行っている ICT を用いた圃場の水管理に関する遠隔監視・遠隔操作技術について、1) きめ細やかかつ省力的な水管理が可能な個別型 ICT 水管理機器（WATARAS）、2)自動分水ゲートと複合セキを組み合わせた複数圃場への一括配水を実現する集約型水管理システム、の両機器について、その特徴や性能などを共有し、実証経営体も交えて普及に向けた意見交換の場としたい。

（参加申し込み）7月15日（金）までに下記あてにメールあるいは Fax で申し込み
Eメール：sakae314@affrc.go.jp（プロジェクト事務局：坂 悦子 宛て）
Fax:029-838-7683 農研機構農村工学研究部門施設保全グループ 坂 悦子あて
申し込みの際は、参加される方全員の氏名、ご所属、ご住所、連絡先（メールアドレスあるいは電話番号）を明記ください。

・プログラム（案）：

13:30- 開会挨拶 嶺田 拓也（農研機構農村工学研究部門 プロジェクト代表）

1. プロジェクト全体の概要説明

農研機構 嶺田 拓也 （5分）

2. 現地紹介 河北町、寒河江川土地改良区（5分）

現地の概要を簡単に紹介

3. 実演技術の概要紹介（15分）

ICT 水管理機器（WATARAS）、集約型水管理システム

（徒歩移動 5分）

4. 現地実演 1 個別ほ場水管理システム「WATARAS（ワタラス）」（20分）

水田の給排水を自動制御する「WATARAS」について、奥山農園の水田で実演

（徒歩移動 5分）

5. 現地実演 2 自動分水ゲートと複合セキによる集約型水管理システム（20分）

遠隔で複数圃場への均等配水を実現する水管理システムの実演・現地説明

（集落センターまで徒歩移動 10分）

6. 意見交換会（30分）

15:30 閉会

※なお、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、マスク着用での参加をお願いいたします。

また受付時には体温をチェックさせていただきますので、当日体調のすぐれない方は参加をご遠慮ください。欠席される場合の当日の連絡は嶺田（090-7130-7895）までお願いします。

現地説明会 圃場地図

実演圃場は畑中集落センターから徒歩5分圏内の圃場です。



実証代表者：嶺田拓也（農研機構農村工学研究部門）
現地説明会事務局：嶺田拓也（同）
（事務局連絡先）
住所：〒305-8609 茨城県つくば市観音台 2-1-6
電話：029-838-7531（携帯：090-7130-7895）
Eメール：minetaku@affrc.go.jp